

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

プロフィール

昭和43年 兵庫県生まれ
早稲田大学大学院中退。

証券会社に金融市場分析、国債・金融デリバティブのディーラーを経て、代議士秘書。

平成21年、公明に参議院選挙出馬。
平成24年、衆議院初当選。
平成26年、衆議院2期目当選。
平成26年、衆議院内閣委員、財務金融委員、科学技術イノベーション特別委員等歴任。

自民党内閣部会長代理、財務金融部会副部会長、運輸・交通関係団体副委員長、財政・金融・証券関係団体副委員長、金融調査会事務局次長、国際局長、資源・エネルギー戦略調査会東シナ海資源開発委員会事務局次長等歴任。

【主な活動】
都市農業研究会、国民医療を守る議員の会、社会保障制度議員連盟、幼児教育議員連盟、全国保育関係議員連盟、障がい者スポーツパラリンピック推進議員連盟、拉致救出議員連盟、FCV(燃料電池車)を中心とした水素社会実現を促進する議員連盟、国際観光産業振興議員連盟、自動車整備議員連盟、賃貸住宅対策議員連盟、インターネットメディア活用推進議員連盟、サイバーセキュリティ対策議員連盟、保険制度改善推進議員連盟、証券市場育成等議員連盟、商品先物取引推進議員連盟、シェアリングエコノミー推進議員連盟、どうぶつ愛護議員連盟等に活動。

家族は妻と愛犬。
趣味はテニス、料理。

- ダイナミックに経済成長、規制改革**
自由貿易体制・経済連携の進展
ESG(環境・社会・ガバナンス)投資
取引関係の弱い中小企業への取引適正化
- 現役世代にも充実した消費税の使い道**
経済力に合わせた財政健全化、金融市場から信頼される国債管理
- 納得のいく働く環境、融通のきく生涯現役社会**
長時間労働の是正、不合理な待遇差を解消、パワハラ防止
病気の治療や子育て介護との仕事の両立、障がい者就労の促進
- すべてのライフステージで心地よく活躍できる女性政策**
- 皆で日本のフレーム、次代へつなぐ憲法を**
- 心のこもった洗練された日本**
ソーシャルビジネス(社会的事業)を応援
アニメ・ゲームや文化芸術、生進スポーツも柱に
東京オリンピック・パラリンピックで日本の魅力を発信
安心できる丁寧な消費者行政
- 都市での農業の継続、食育を涵養する農地の維持**
- 世界に先駆ける科学技術イノベーション**
超スマート社会IoT、ビッグデータ、人工知能、ロボット実用を本格化
- 地球市民としてのエネルギー、環境技術をもっと広範に**

自民党・運輸交通委員会委員長として

世田谷通りと鉄道の一体的整備を!!

- 交通渋滞、開かずの踏切、通勤ラッシュの解消と安全対策



自民党・内閣部会長代理として

幼児教育 保育の無償化

- 健康長寿へ全世代の社会保障、家庭が理想とする子育て環境
- 地震など自然災害への万全な備え、北朝鮮の日常的な脅威に対する外交・防衛力の深化

中山のりひろの
すべからず本気で
立ち向かいます。

家族のいのちを 暮らしを未来を守る



自民党公認 公明党推薦
中山のりひろ

共産党躍進で安倍暴走政治退場を

野党と市民の共同で 新しい政治をつくる

比例代表は日本共産党と書き

「海外で戦争する国」にする
憲法9条改憲は「ノー」
安倍政権が推し進めた安保法制、秘密保持法、共謀罪は、すべてが海外で戦争する国づくりに必要な道具立て。3つの違憲立法は廃止し、民主主義と立憲主義の回復を、世界に誇る日本の憲法9条を守り、平和外交をすすめます。

北朝鮮の核開発とミサイル発射の暴挙は絶対に許せません。偶発による戦争を絶対に起こしてはなりません。経済制裁強化と一体に「対話による平和的解決」は世界の流れ。日本政府は圧力一辺倒ではなく、「対話による平和的解決」のイニシアチブを発揮するべきです。

北朝鮮の無法に抗議、経済制裁と一体の「対話による平和的解決」を

- 核兵器禁止条約に参加する政府を唯一の被爆国・日本政府は、いまこそ核兵器禁止条約に参加することです。核兵器廃絶の先頭に立つてこそ、核保有国に核兵器禁止を求めることができます。

原発再稼働をやめ 原発ゼロの日本へ

増税するなら「アベノミクス」で大儲けをあげている富裕層と大企業に自分の負担を求めます。大軍拡と大型開発中心の予算にメスを入れ、医療、介護など社会保障、教育、子育てなど、格差と貧困の是正につながる予算を増やします。中小企業と農業を守ります。

8時間働けばふつうに暮らせる社会を

「残業代ゼロ法案」を許さず、長時間労働を法律で規制し、過労死を根絶。非正規から正規への流れをつくり、最低賃金を大幅に上げます。

「森友・加計学園疑惑」の徹底説明
安倍首相夫妻がかかわる「森友・加計学園疑惑」と国の私有化。世論調査では国民の7割が首相の説明に「納得できない」と答えています。真相究明にフタをすることは許されません。

消費税10%は中止

心かよわせ、温かい政治に!
26歳、新人。そんな私に何ができるのか?それは「安倍首相だけはダメ」というみなさんの思いを全力で国会にぶつけることです。憲法という政治のルールを破って、私たち国民の怒りや悲しみを無視するような人たちに、日本を任せるわけにはいきません。憲法と民主主義が輝く政治、国民の声が何よりも大切にされる政治を一緒につくっていきましょう。ひとりひとり、必ずついていけば必ず、必ず大きな変化を生み出せます。

党9区 青年・女性部長
1990年、東京生まれ。早稲田大学国際教養学部卒業。シンガポールで日本語教師などに従事。現在はフリーランス。翻訳、ソーシャルメディアマーケティング、執筆など。2015年、日本共産党に入党。趣味は読書、手芸、ギター。家族は両親と姉2人、妹1人。

斉藤のどか 検索 <http://s-nodoka.net/>



日本共産党
斉藤のどか
わたしの温

日本共産党を伸ばし安保法制廃止、憲法守る政治へ

～希望への道～
明日への責任を果たす!!

- 2030年までに原発ゼロを目指す!
- 2年後の消費増税を凍結する!
- 議員定数・議員報酬を削減する!
- 人づくりなくして国づくりなし!
- 時代に合った憲法のあり方を議論する!
- 雇用・社会保障を充実させる!
- ダイバーシティ社会を実現する!
- 民間の活力を生かして経済を活性化する!
- 危機管理を徹底する!

facebook <https://www.facebook.com/103hirofumiryu>

人づくりなくして国づくりなし

笠ひろふみの決意 www.ryu-h.net

党利党略の大義なき解散に象徴されるように安倍政権には一強政治のおごりが顕著に表れています。今こそ、自民党一強体制を変えて、緊張感のある政治、熟議の国会を取り戻し、国民のための政治を実現しなければなりません。国政を透明化し、徹底的な情報公開を推進することでしがらみのない政治を実践してまいります。私たち世代が中核となって、近い将来再び政権を担うという覚悟で行動し、国家、国民のことを第一に、子どもたちの未来のために責任を果たすことを約束いたします。

笠ひろふみプロフィール

1965年	1月3日生まれ 52歳
1983年	福岡県立修猷館高校 卒業
1989年	慶應義塾大学文学部 卒業
同年	テレビ朝日入社 営業員・報道局政治部記者
2003年 11月	衆議院議員初当選
2005年 9月	衆議院議員(2期目)当選
2009年 8月	衆議院議員(3期目)当選
2010年 9月	文部科学大臣政務官
2012年 10月	文部科学副大臣
2012年 12月	衆議院議員(4期目)当選
2013年 1月	文部科学委員会筆頭理事
2013年 6月	党幹事長代理
2014年 9月	議院運営委員会筆頭理事 党国会対策委員会筆頭副委員長
2016年 9月	国会対策委員長代理
2017年 9月	希望の党 結党に参画

● 川崎市麻生区 在住
● 好きな言葉 “天命を信じて人事を尽くす”

神奈川県第9区選挙区
(川崎市多摩区・麻生区・宮前区 神木本町1丁目～5丁目)



希望の党公認 元文部科学副大臣
笠ひろふみ